

成果目標に対する芦屋市の現状について

【成果目標1（施設入所者の地域生活への移行）】

	25年度	26年度	27年度	28年度
施設入所者数	72	70	66	67
地域生活移行者数	-	3	2	4
（内訳）グループホーム	-	0	1	3
在宅	-	3	1	1
地域移行者数累積 ※平成25年度末比較	-	3	5	9
地域移行以外の退所	-	2	4	1
新規入所	-	3	2	6
削減数（積み上げ数） ※平成25年度末比較	-	2	6	5

- ・施設入所者の増減については、平成25年度末の施設入所者数72名から平成28年度末67名となり、5名減となっています（約7%）。
- ・地域生活移行者数については、平成26年度～平成28年度で合計9名となっています（12.5%）。

【成果目標2（精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築）】

精神病床における1年以上長期入院患者については数値を把握していませんが、平成28年度に地域移行支援は2件実施。平成29年度は芦屋市・障がい者基幹相談支援センター・芦屋保健所の三者が連携して地域移行支援に取り組んでおり、平成29年度は近隣の精神科病院に訪問して個別に長期入院患者と面談をしています。

【成果目標3（障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた地域生活支援拠点等の整備）】

地域生活支援拠点の整備については、平成30年10月を目途に整備する予定としています（芦屋市高浜町に建設される社会福祉複合施設内）。

※機能としては、障がいのある人の24時間の相談対応機能、グループホーム・短期入所、就労継続支援、放課後等デイサービス、児童発達支援センターなどが入る予定です。

【成果目標 4（福祉施設から一般就労への移行等）】

○年間一般就労移行者数

年度	人数	就職先
25年度	8人	市役所3人, サービス業5人
26年度	3人	市役所2人, サービス業1人
27年度	10人	市役所2人, サービス業8人
28年度	6人	市役所1人, サービス業5人

○就労移行支援利用者数

年度	人数
25年度	8人
26年度	18人
27年度	15人
28年度	14人

○就労移行支援の事業所ごとの移行率

芦屋市内で就労移行支援事業を実施している事業所は1か所のみで就労移行率は3割を超えていません。

【成果目標 5（障害児支援の提供体制の整備等）】

○児童発達支援センターの設置について

芦屋市高浜町に建設される社会福祉複合施設内に児童発達支援センターが設置される予定となっています。

○障害児通所支援の現状

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
		実績	実績	実績
障害児相談支援	人/月	44	39	39
児童発達支援	人/月	39	39	39
	人日/月	357	338	374
医療型児童発達支援	人/月	0	0	0
	人日/月	0	0	0
放課後等デイサービス	人/月	64	79	112
	人日/月	528	652	907
保育所等訪問支援	人/月	0	0	0
	人日/月	0	0	0